

避難行動要支援者登録申請書兼個人情報提供同意書 兼個別避難計画の書き方の注意

1.申請に当たっての同意事項

申請に当たっては、次のことに同意した上での申請となります。

災害時の支援を目的に、支援機関である自主防災組織等、民生委員児童委員、社会福祉協議会、消防本部、大河原警察署に名簿登録情報、個別避難計画の内容が提供されること。

同意される場合は、同意欄にチェックを入れてください。

2.名簿登録者（支援を必要とする人）の情報

・住所

アパートなどの場合、アパートなどの名前・部屋番号も記入してください。

・要介護状態

該当する介護度を○で囲んでください。

・障害者手帳の有無

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている方は、「あり」に○をつけ、該当する障害者区分の（ ）内に等級を記入します。手帳を持っていない方は、「なし」に○をつけてください。

・障害の状態

該当するものを○で囲んでください。複数該当の場合は、すべてに○をしてください。

・難病認定の有無

該当するものを○で囲んでください。

「あり」の場合は、病名を記入してください。

・区分

該当するものを○で囲んでください。複数該当の場合は、すべてに○をしてください。

3.緊急時の連絡先

名簿登録者の家族・支援者の情報を記載する場合は、必ず家族・支援者の了解を得てから記載してください。

※連絡先となる方の情報は様式上の都合で2名までとなっていますので、お手数ですが3人目以降は余白や申請用紙裏面のその他特記事項の欄に分かるように記入をお願いします。

4.名簿登録者の個別避難計画について（申請用紙裏面）

- ・避難支援者について

事前に支援者となる方の同意を得て記入してください。

ただし、災害時の避難支援者は法的な義務や責任を負うものではありません。

- ・避難誘導時支援が必要な事項

該当する項目にチェックを入れてください。

その他にチェックを入れた場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。

- ・避難時及び避難先で配慮が必要な事項

該当する項目にチェックを入れてください。

「医療的ケアが必要である」、「定期的な内服薬がある」にチェックを入れた場合は、それぞれ（ ）内に具体的な内容を記入してください。

例)

「医療的ケアが必要である」→（人工呼吸器を使用しており電源の確保が必要）

「定期的な内服薬がある」→（内服薬：●●●、1日3回食後服用
キッチン脇の棚に保管している。）

- ・医療・介護等支援情報

かかりつけ医療機関名、主治医、利用しているサービス利用事業所及び担当者等を記入してください。

- ・避難場所情報

避難先及び、自宅からの避難経路について記入してください。

例)

（避難先）●●小学校

（避難経路）自宅→自宅前の町道●号線を南下→●●小学校

- ・その他特記事項

避難行動要支援者名簿、個別避難計画は、災害時に情報収集や自力での避難が難しい方への支援に役立つものです。

他項目で記載しきれなかった支援が必要なこと、どのような支援が必要なのか、避難時の家族以外に必要な支援者の人数等、具体的にわかるように記入してください。

5.留意事項

・申請者

原則として、本人の申請となります。

しかし、本人が事情により署名できないような場合については、代理者の署名により申請も行うことができることとします。

- ▶ **本人署名の場合**は、本人署名のところだけ署名。
- ▶ **本人の申請意思があり、署名できない事情がある場合**は、本人署名、代理者署名の両方に代理者が署名する。
- ▶ **代理者が申請する場合**は、代理者が代理者署名のところだけに署名する。(本人の意思が確認できない場合で、扶養義務者などが支援を必要と判断した場合に限る)

※ 名簿登録や個別避難計画の作成は、災害時の支援を円滑に行うためのものですが、災害の規模、支援機関等の状況により、緊急の援助を保証するものではないことをご理解ください。

※ いざというときの避難を円滑にするためには、防災用品を備えたり、自宅家具の転倒防止策を講じたり、避難経路を事前に確認しておくなど、日ごろの備えが大切です。